

事業その1
大風合戦観戦拡大事業

6月2日(土)から4日(月)の3日間、刈谷田川堤防上において、350年以上の歴史を誇る長岡市中之島・見附市今町大風合戦が開催されました。

中之島地域ふるさと創生事業実行委員会では、「大風合戦観戦拡大事業」の一つ目の事業として、合戦場に約80名収容可能な市民観覧席を設置し、一般開放しました。



市民観覧席は、大勢の方々からご利用いただきました

これは、大風合戦の醍醐味を大勢の方々から体感してもらおうとともに、中之島地域の観光を紹介するために昨年から設置し、今年は3日間で延べ約550名のみなさんからご利用いただきました。

この場でサブレやれんこん酒などの試食、試飲を実施したところ、好評を博し、お土産として購入された方もおられました。



生徒たちは勇壮な風の絵に負けず、大きな声で応援しました



中之島中学校の総合学習発表会では、4枚の風が揚がりました

二つ目の事業として、地域の行事に触れ合うことで、地域の歴史を学んでもらおうと、昨年に引き続き、中之島中学校へ白風を寄贈しました。白風は夏休み前に贈り、生徒たちは夏休み期間中に自分たちで考えた絵を描きました。そして、運動会の応援展示パネルとして活用してもらいました。

9月2日(日)の運動会当日では、自分たちで描いた勇壮な絵に負けず、大きな声で応援をしていました。さらに、中之島中学校では、11月



初めての大風揚げ体験の興奮を伝えています

7日(水)の総合学習発表会の際、3年生全員で、運動会において展示した大風の風揚げに挑戦しました。

生徒たちは、風組のみなさんから揚げ方を指導してもらい、一列に並びグラウンドの端から端まで全力疾走。4枚一斉に風が揚がると、大きな歓声を上げ、喜びを全面に出していました。

中学生の風揚げには、報道機関からの取材が多くあり、はずかしがりながら取材を受ける姿があちこちで見られました。



慣れない手つきでれんこん掘り



小さな子どもたちは乗船体験

そうなる笑みを浮かべていました。
 昼食では、大口れんこんをはじめとして、しいたけや小松菜など中之島特産の野菜を使った料理が振る舞われるとともに、大口れんこんのいろいろな料理方法が紹介され、「料理方法が聞いてとても良かった」や「れんこん料理のレパートリーが増えた」などの声を

いただきました。さらに、新米コシヒカリのみで作られたおにぎりは、中之島特産のフルコース料理との相性がバッチリで、子どもたちは、大きな口を開け、ほおばっていました。
 午後からは、きのこや小松菜、中之島牛の生産農家を見学し、参加者から「中之島地域のことが分かって良かった」とか「食の安全を考えた、中之島の魅力を感じた」などの感想をい

事業その2 大口れんこん収穫体験ツアー

9月29日(土)、中之島地域一円を一日かけてぐるりと周り、中之島の特産品を紹介する「大口れんこん収穫体験ツアー」を開催しました。
 募集定員25名のところ、定員を大幅に超える45名の方々からご参加いただき、そのうち約半数の方々

が市外からの参加となりました。
 午前中に実施した大口れんこんの収穫体験では、参加者のみなさんは、大口れんこん生産組合の方々から手ほどきを受け、慣れない手つきながらも丸々と太ったれんこんを自らの手で掘り出すと、満足



昼食は中之島特産のフルコース



小松菜の種植え機に関心が集まっていました